

ワンツースリー One23

東京23区が
見える。
わかる。

Vol. 21

2015
SUMMER

公益財団法人特別区協議会 特別区自治情報・交流センター発行の季刊広報誌

特別区自治情報・交流センター 開設10周年記念号



- クマなくさんぽ 東京区政会館を紹介します!
- 23区の23大ニュース! 23区の10年を振り返る
- 特別区自治情報・交流センターと
(公財)特別区協議会 10年の歩み
- とくべつクマ特別調査 23区の1・2・3

過去10年間の
人口増加率が
最も高い区は?

uestion

答えは中面!



とくべつクマ®

東京スカイツリー
誘致に成功!

墨田区

平成18年3月、東京スカイツリー®の建設地が墨田区の押上・業平橋駅周辺地区に決定しました。

☎0570-55-0634 東京スカイツリーコールセンター

江東区

臨海部が大きく変貌

大規模開発が進み、人口も急増する臨海部。学校や病院が整備され、9月には豊洲シビックセンターが開設します。

☎03-3647-2299 広報広聴課

23区の23大ニュース!

23区の10年を振り返る

City

平成19年5月
区役所が新しくなりました

千代田区

「共生」を理念とした現在の区役所がオープン。障害者の就労支援施設や男女共同参画センター、図書館が併設されました。

☎03-5211-4172 広報広聴課

平成24年
「中野四季の都市」がオープン!

中野区

オフィスビルや大学、公園が一体となった「中野四季の都市」が誕生。中野駅からのアクセスも抜群です。

☎03-3228-8970 中野駅周辺まちづくり分科

練馬区

練馬こぶし
ハーフマラソン
2015を開催

桜満開の都立光が丘公園を起点・終点に、全国から約4千7百人のランナーを迎え、記念の第1回大会を開催しました。

☎03-5984-3555 シティマラソン担当課

地域に開かれた
東京理科大学
葛飾キャンパス開設

葛飾区

平成25年4月、区が誘致した東京理科大学が開校され、文教都市のシンボルとなりました。

☎03-5654-8108 政策企画課

国際都市
おおたフェスティバル
in「空の日」羽田開催!

大田区

平成26年9月、羽田空港旧整備地区を利用して、自治体主催では国内最大級の国際交流イベントを開催しました。

☎03-5744-1322 観光課

平成17年度 区内全小学校で実施
「すくすくスクール」

江戸川区

多くの人々との交流や体験などを通して、子どもたちが放課後、学校施設を利用して豊かな人間性を育てています。

☎03-5662-2732 教育委員会事務局教育推進課

平成25年3月
「あいらっすたん」誕生

渋谷区

区制施行80周年を記念し公募により決定。渋谷区の妖精としてイベントにお出かけしています。

☎03-3463-1764 商工観光課

品川区

小・中学校全校で
小中一貫教育開始

平成18年度、小中一貫教育の全区展開と同時に、施設一体型小中一貫校を開校。25年度までに6校を開校しました。

☎03-5742-6595 教育委員会事務局指導課

足立区

4大学がオープン!

統廃合による小中学校の跡地等を利用して、10年の間に4つの大学ができ、区内に5大学が揃いました。

☎03-3880-5803 シティプロモーション課

区民に信頼され、身近で便利な区役所
総合支所の実現をめざして
「区役所・支所改革」

港区

平成18年4月、これまでの区政運営や組織を抜本的に改め、総合支所中心の区政運営へ転換する「区役所・支所改革」を実施しました。

☎03-3578-2572 企画課

平成20年
「めぐる歴史資料館」開館

目黒区

目黒の歴史を学び体験できる場として、再生展示された目黒新富士の胎内洞穴が人気です。

☎03-3715-3571 目黒区めぐる歴史資料館

全国初、自治体間
連携による特養整備!

杉並区

杉並区と南伊豆町は互いの行政課題の解決に向け、全国に先駆け、圏域外の特別養護老人ホームを整備します。

☎03-3312-2111 高齢者施設整備担当

西多摩郡檜原村で
地球温暖化対策事業
「中央区の森」事業開始

中央区

間伐や植樹など、CO₂の吸収源となる森林の保全活動を平成18年10月から行っています。

☎03-3546-5654 環境推進課

平成27年5月7日
待望の新庁舎オープン!

豊島区

最高レベルの窓ササビース、屋上庭園「豊島の森」や回廊美術館など、誰もが行きたくなくなるような新庁舎です。

☎03-4566-2731 庁舎建設室

平成27年8月21日~9月6日
新宿クリエイターズ・フェスタ2015

新宿区

子どもから大人まで、来て・見て・体験して楽しめる、夏の一大アートイベントです。

☎03-5273-4220 新宿クリエイターズ・フェスタ実行委員会事務局 (新宿区長室特命プロジェクト推進課)

板橋区

絵本でつながり10年目
「イタリア・ローマ市と
友好都市交流協定10周年」

区内にあるローマ子ども絵本館や、美術館では毎年絵本にまつわるイベントが開かれます!

☎03-3979-3251 区立美術館
☎03-3579-2665 絵本館

平成24年11月1日 **文京区立
森鷗外記念館がオープン**

文京区

明治の文豪・森鷗外生誕150年を記念し、半生を過ごした旧居「観潮楼」跡に開館しました。

☎03-3824-5511 文京区立森鷗外記念館

平成27年
**谷中防災コミュニティ
センターがオープン**

台東区

区民館・児童館などのほか、新たに防災機能も備えた施設が、平成27年にオープンしました。

☎03-5246-1123 区民課

荒川区民総幸福度
(GAH=グロス・アラビア・ハピネス)
の取り組み

荒川区

全国に先駆けて開発した幸福度指標を活用し、区民の幸福実感向上の区政を進めています。

☎03-3802-3111 内2111 総務企画課

神奈川県三浦市の区有地に
**「世田谷区みうら太陽光
発電所」を開設!**
(平成26年3月1日)

世田谷区

「エネルギーの地産地消と地方都市との地域間連携」の取り組みの一つとして開設。発電と売電を行っています。

☎03-5432-2273 環境計画課

平成20年開設
北区立中央図書館

北区

大正8年に建設された赤レンガの建物を利用し、グッドデザイン賞を受賞しています。

☎03-5993-1125 北区立中央図書館

特別区自治情報・交流センター開設10周年記念

特別区自治情報・交流センターと (公財)特別区協議会10年の歩み

特別区自治情報・交流センターが開設し今年で10年を迎えます。これを記念して、特別区自治情報・交流センターとセンターを設置している(公財)特別区協議会の10年を振り返ってみました。



- ◎特別区自治情報・交流センターブックレットNo.3『大都市制度改革と特別区-第30次地方制度調査会答申からの展望-』(伊藤正次先生講演録他)発行
- ◎都市交流事業「ぐんまの山村フェアin東京」を開催
- ◎パネル展「首都東京の歴史的景観」を開催
- 23区のできごと
 - ・国際都市おおたフェスティバルin「空の日」羽田開催(大田区)
 - ・「世田谷区みうら太陽光発電所」開設(世田谷区)
 - ・全国初、自治体間連携による特養整備を合意(杉並区)

平成26年

1年前

今年

蔵書数7万冊突破
年間来館者数2万人達成

平成27年

蔵書数
8万冊突破

- ◎特別区ものしりガイド「東京23区のおくぐみ」
-法令から読み解く制度の特例-
特別区のことを知り、理解を深めていただくために冊子をシリーズで発行しています。
- 23区のできごと
 - ・「谷中防災コミュニティセンター」オープン(台東区)
 - ・臨海部が大きく変貌(江東区)
 - ・豊島区役所新庁舎オープン(豊島区)
 - ・「練馬こぼしハーフマラソン2015」開催(練馬区)

2年前

平成25年



エコプロダクツ2013 優秀賞の表彰状と盾

- ◎特別区自治情報・交流センターブックレット創刊『「連合制度」と「基礎自治体連合」』(成田頼明先生講演録)発行
- ◎特別区ものしりガイド「東京23区のおくぐみ」発行
- ◎特別区自治情報・交流センターブックレットNo.2『特別区制度改革の軌跡』(大森彌著)発行
- ◎連続連携講座「江戸を読み解く」を開催
- ◎みどり東京・温暖化防止プロジェクトがエコプロダクツ2013で優秀賞受賞!!

23区のできごと

- ・渋谷区PRキャラクター「あいりっすん」誕生(渋谷区)
- ・東京理科大学葛飾キャンパス開設(葛飾区)

平成24年

- ◎区立文化施設の紹介展示を開始
- ◎「東京23区のおくぐみ」を発行

23区のできごと

- ・「中野四季の都市(まち)」オープン(中野区)
- ・平成17年以降4校目となる大学が開学(足立区)
- ・「文京区立鷗外記念館」オープン(文京区)

蔵書数6万冊突破

4年前

平成23年



初お披露目
とくべつクマ

被災地支援に関する講座風景



- ◎写真展「写真で振り返る東京23区の昭和・平成」
- ◎「知ってとく(都区)する話 東京23区のおいたち」を発行
- ◎都市交流事業「江がつなぐ江戸・近江・越前」を実施
- ◎東日本大震災に対応するための諸事業実施

23区のできごと

- ・「新宿クリエイターズ・フェスタ」初開催(新宿区)

平成22年

- ◎『東京23区 自治権拡充運動と「首都行政制度の構想」』(大森彌監修)を出版
- ◎特別区制度改革10周年記念シンポジウム「時代の転換と自治の創造-自治体職員のミッション」を開催

5年前

平成19年

- ◎みどり東京・温暖化防止プロジェクトスタート~東京都内62区市町村の共同宣言を採択~
- ◎第二次特別区制度調査会特別区長会へ報告-「都の区」の制度廃止と「基礎自治体連合」の構想-
今後の特別区(23区)のあり方をまとめ、特別区長会に報告しました。

23区のできごと

- ・千代田区役所新庁舎オープン(千代田区)

年間来館者数
1万5千人達成

6年前

7年前



「東京五拾区縮図」四谷付近

平成21年

- ◎「東京五拾区縮図」を蔵書に追加
「東京五拾区縮図」とは東京府の市街地を五十番組(区)に分けたとき(明治2年~4年の2年間のみ施行)に作成された貴重な地図
- ◎新型インフルエンザセミナーを開催

平成20年

- ◎特別区制度懇談会、特別区制度研究会発足
今後の特別区のあり方などを検討する機関として、特別区制度懇談会を発足しました。併せて特別区職員による研究会も設置しました。
- ◎地球温暖化プロジェクトとして複合的イベントを開催

23区のできごと

- ・「めぐろ歴史資料館」開館(目黒区)
- ・「北区立中央図書館」開設(北区)

平成18年

- ◎第二次特別区制度調査会審議続く
- ◎地球温暖化対策事業の展開

23区のできごと

- ・地球温暖化対策事業「中央区の森」事業開始(中央区)
- ・「区役所・支所改革」実施(港区)
- ・東京スカイツリー®誘致成功(墨田区)
- ・小・中学校全校で小中一貫教育開始(品川区)

9年前



オープン頃の東京都庁

◎東京区政会館オープン

特別区自治情報・交流センター 開設

8月1日、東京区政会館4階に「特別区自治情報・交流センター」がオープンしました。その少し前、6月26日には、特別区協議会と首都大学東京との共同・提携事業として、地域社会の活性化・特別区の自治の発展を目的とした各種講座を実施する「首都大学東京オープンユニバーシティ 飯田橋キャンパス」が東京区政会館3階に開校しています。この3、4階を合わせて「特別区自治情報・交流センター」と称しています。

23区のできごと

- ・「荒川区民総幸福度」取組み開始(荒川区)
- ・イタリア・ボローニャ市と友好都市交流協定(板橋区)
- ・「すくすくスクール」区内全小学校で実施(江戸川区)

10年前

平成17年

特別区自治情報・交流センターは、今後も皆さまのお役に立てる資料収集をめざし、また、分かりやすい情報発信に努めてまいります。



普段とは違う視点から見た23区、知ればもっと面白い

クマなくさんぽ



竣工10周年

東京区政会館を紹介します!

JR飯田橋駅至近、地下鉄も4線が利用可能という好立地に建つ東京区政会館。地上21階、地下3階のスタイリッシュなビルには、特別区協議会、都内区市町村関連の公共団体等の他、首都大学東京オープンユニバーシティや商業施設も入居しています。今回は、東京区政会館管理センターの関谷仁さんにお話を伺いました。



東京区政会館管理センター
関谷 仁さん

発祥の地にそびえる

東京区政会館は平成17年、日本医科大学付属病院の跡地に建設されました。この場所は日本大学発祥の地、國學院大学発祥の地でもあり、ビル正面には記念碑が建てられています。飯田橋から九段下にいる通りは、13もの史跡の標柱が建つ歴史のプロムナードとしても有名です。



■東京区政会館前にある記念碑

人にも環境にも優しい省エネビル

ビルを囲むように植栽された樹々はオフィス街に豊かな緑をもたらし、四季の移ろいを感じさせてくれます。

エネルギー供給には電力と熱を同時に生産するコージェネレーションシステムを採用。ビルの完成時から設置している太陽光パネルによる発電量は、リアルタイムでエントランスホールの電光パネルに表示されています。

地域とつながるオープンスペース

東京区政会館ではいくつかの館内施設を広く一般の方々に開放しています。低層階には飲食店や歯科、コンビニエンスストアなど利便性の高い施設を配し、3、4階の特別区自治情報・交流センターでは、所蔵している特別区に関する行政資料や関連図書を提供しています。

また、1階のエントランスホールでは様々な企画展示を開催し、エントランス前の広場は、イベントや災害時の避難スペースとしても役立っています。町内の築土神社のお祭りではこの広場に御飯屋やお神酒所が設けられるなど、地域交流の場としても親しまれています。

■東京区政会館前の広場



ぐんまの山村フェアin東京

都市交流事業の一環として開催されたイベントにはご当地キャラクターも登場し、多くの来場者で賑わいます。



築土神社祭礼

東京区政会館に入居している団体・企業の有志の皆さんも、お揃いの「東京区政会館半纏」で町会のみなさんと一緒に御神輿を担ぎ、大いに盛り上がります。



東京区政会館

〒102-0072
千代田区飯田橋3-5-1

■ちよくる

自転車でのんびりエコに千代田区を巡ろう!! 千代田区コミュニティサイクル「ちよくる」のサイクルポートが設置されています。



とくべつクマ特別調査

23区の1・2・3

10年間の
変化

人口の増加率ランキング

最近も東京23区の人口は増えているらしいけれど、どの区も同じように増えているのかな？もしかしたら、区によって違いがあるのかな？
そこで今回は、特別区自治情報・交流センターができた10年前と今の人口を比べてみたよ。



1位

中央区／147.2

2位

港区／140.7

3位

千代田区／132.4

※平成17年1月1日の住民基本台帳人口を100とした場合の平成27年1月1日の指数の比較



23区内で人口の増加率が最も高かったのは中央区だったよ。
10年前と比べると、なんと、50%近くも増えたんだ！こんなに人口が増えた秘密を探りに中央区役所に行ってきたよ！



銀座
通り

日本橋



合い言葉は「都心に人が住めるようにしよう」

古くから文化や商業の中心として栄え、その伝統が現代も息づく銀座や日本橋、発展著しい月島など、魅力たっぷりのエリアが集まる中央区。しかし区の人口は、戦後復興にともない昭和28年には172,183人とピークを迎えたものの、その後は都市化の進行やバブル経済を背景とした地上げや底地買いなどにより、平成9年には71,806人まで減少しました。

そのため中央区では、住環境の整備を中心とした総合的な施策に総力をあげて取り組んできました。

- 区民住宅では、他区に先駆けて入居世帯の収入に応じた応能家賃制度を導入するなど、中間所得者層への働きかけ
- 放課後や土曜日、長期休業日などに児童が安全に過ごせる子どもの居場所「プレイ」を推進
- 交通インフラの整備や防災体制の強化

様々な取り組みが功を奏し、順調に人口は増え続け、その後平成27年4月には遂に人口14万人を突破！

30代～50代の働き盛り世代が人口構成の中心となり、高齢化率は23区内で最低の16.3%。また、年間出生数は年々増加し、子どもたちの笑顔がまちを明るく活気づけています。

中央区
コミュニティバス

江戸バス

- 北循環、南循環の2ルート
- 20分間隔で運行
- 運賃100円／未就学时 無料
- ★PASMOやSuica等の交通系ICカードも使用可

中央区を
江戸バスでぐるっと巡ろう♪



月島散歩でタイムトリップ

月島といえば、名物「もんじゃ焼き」。60件以上のもんじゃ屋さんが軒を連ねる「もんじゃストリート」や懐かしい下町情緒が残る路地など、レトロ感たっぷりの情景が魅力です。一方、スタイリッシュな高層建築が建ち並ぶウォーターフロントは、まるで近未来の街。川や運河に架かるいくつもの橋からの眺めを楽しみながら、過去と未来を一度に体感してみてはいかがでしょうか？



特別区自治情報・交流センターからのご案内

特別区自治情報・交流センターでは、様々な講座や企画を開催しています。ぜひご参加ください。
※講座や企画の詳細はHPをご覧ください。

東京区政会館1階展示スペース

東京区政会館1階エントランスホールで各種展示を行っています。どなたでも自由にご覧いただけます。

開催時間 平日:9:00~20:30 土曜日:9:00~17:00 日祝:休館

HP <http://www.tokyo-23city.or.jp/>

「1964と2020 いま繋がるふたつの時代」 柔道・サッカー・野球と文京区 文京区内スポーツミュージアムの紹介

主催 文京区・(公財)特別区協議会
日時 平成27年8月11日(火)~9月3日(木) (予定)



特別区自治情報・交流センター開設10周年記念事業

「北陸新幹線がやってきた 特別区交流事業展」 第2部富山県高岡市・荒川区紹介展示

主催 富山県高岡市・荒川区・
(公財)特別区協議会
日時 平成27年7月10日(金)~8月6日(木)

特別区交流事業展 福島県南相馬市・杉並区・ 特別区競馬組合紹介展示

主催 福島県南相馬市・杉並区・特別区競馬組合・
(公財)特別区協議会
日時 平成27年9月8日(火)~10月1日(木) (予定)

特別区協議会 講演会のご案内

クリーンエネルギーとして水素への期待が高まっています。そこでこの講演会では、水素社会への実現に向けた取り組みや、水素エネルギー活用の最新動向をご紹介します。

※事前申込みが必要です。詳しくはHPをご覧ください。

HP <http://www.tokyo-23city.or.jp/>

募集期間 7月7日(火)10:00~7月31日(金)17:00

受講料
無料
先着受付

未来を支える 水素エネルギー ~可能性と課題~

開催日 平成27年8月7日(金)
開催場所 東京区政会館20階

編集後記

特別区自治・情報交流センター開設から10年間、皆さまに23区を分かりやすくお伝えするため、「One23」の発刊、講座や展示の実施などいろいろ試行錯誤してまいりましたが、少しは23区の魅力をお伝えできたでしょうか。

今後も皆さまに23区をご理解いただくための事業を行ってまいりますので、どうぞご期待ください。



特別区自治 情報・交流センター

千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館

開館時間:(4階)9:30~20:30

(土曜日は9:30~17:00)

休館日:日曜日、祝日、年末年始等

One23に掲載されている各種資料等の情報はコチラ
<http://www.research.tokyo-23city.or.jp/>



東京メトロ 東西線 飯田橋駅 A5出口すぐ
東京メトロ 有楽町線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
東京メトロ 南北線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
都営地下鉄 大江戸線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
JR中央・総武線 飯田橋駅 東口徒歩5分

